

保護者等向け 児童発達支援評価表（令和3年度）

事業所名 そわら

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	
環 境 ・ 体 制 整 備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	32				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。 また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	32				
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	31	1			
	<p>【ご意見】</p> <p>・広いスペースで思い切り身体を動かして活動を楽しんでいる</p> <p>【ご意見を踏まえた今後の課題や対応】</p> <p>ご意見ありがとうございます。今後も子ども達が安心して力いっぱい身体を動かして楽しむことができるように、安心や安全、清潔に気を付けた環境を提供していきたいと思います。また、新型コロナウイルス感染予防のため、清掃、消毒を徹底して行ってきたいと思います。</p>					
適 切 な 支 援 の 提 供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか	31			1	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	30			2	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	31			1	
	⑧ 活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	32				
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	当施設では実施していません				
	<p>【ご意見】</p> <p>・自己中心的に動く子に対して、主で進めてくれている先生を含めた先生ほとんどがそちらの対応をしたため、少しみんな待たされたということがありました。その後も何度か療育が止まってしまいましたが最後まで活動が終わったとき、その子が最後に少しだけ座れたことを先生は即座に誉めていましたが、他の子がずっと話しかけていたのにそれに気付かずその子だけに集中していたのでしっかり全体を見ていただきたいと思ったことがあります。</p> <p>・子どもや保護者のニーズや課題があって、それに対しての具体的な支援内容の説明がもう少し欲しい。</p>					
	<p>【ご意見を踏まえた今後の課題や対応】</p> <p>・参加して下さっている子ども達ひとりひとりの体験を大切に個々に応じた療育支援を行ってきたいと思います。グループのスタッフ間で連携、役割分担を行い、それぞれの子どもに視点をむけられる様に努力していきたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>・それぞれの子どものニーズや課題に合わせた対応をしていきたいと思います。個別支援計画や個別振り返りの機会だけでなく、日常の活動の中で、子どもの体験や課題、周りのサポートはどうしたら良かったか？などを保護者とタイムリーに共有し、一緒に考えていきたいです。また、活動や支援の意味、その理由などを保護者に分かりやすく説明できるように努力したいと思います。</p>					

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	1		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	30	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	30	1		1
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	32			
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	1		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	7	2	5
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	30	1		1
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	2		2
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	31			1
<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの先生も子どもにすぐく目を向けてくださっているので、なんでも安心して相談することができます。 ・最初に資料を見ながら説明はあったが、親の手元にも支援計画が欲しい。フィードバックの回数が減ったのなら、HP等にもきちんと記載してほしい。毎回のままになっている。 ・相談した際に丁寧にアドバイスしてくださるので助かります。 						
<p>【ご意見を踏まえた今後の課題や対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。今後もひとりひとりの子どもを大切に、その子の成長や課題、今後の見通しなどを意識して子ども達に関わってきたいと思います。また、様々な相談に対応できるように、スタッフそれぞれが知識を深め、経験をつむ努力を続けたいと思います。 ・個別の支援計画の作成、更新に関しては、計画的に面談や支援計画作成を行い保護者様に分かりやすく説明できるように努力したいと思います。また、面談や支援計画作成の予定を伝えるように配慮します。口頭での説明が多くなっていますので、書面やHPを活用するなどして目に見える形で情報を提供することを計画させていただきます。 ・現在は月に1回程度相談の機会を持たせて頂いています。可能な限りタイムリーに保護者様の相談に対応できるようにスタッフが意識し、声かけを行って行ってきたいと思います。 						
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	24	6		2
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	3	2	4
<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練などされているかと思いますが、その日にお休みだった場合に何も知らされず参加していないと何も知らない状態と一緒にです。 ・自分が欠席の時だったかもしれないが訓練等の実施は経験がない。紙面と口頭での説明のみ。子ども達にも訓練を経験させたい。 						

	<p>【ご意見を踏まえた今後の課題や対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は年に2回実施することになっています。子ども達や保護者様が混乱しないよう、事前に手順などをお伝えし、計画的におこなえるように努力していきたいと思ひます。また、当日参加されなかつた保護者様にも分かるように情報を提示していきたいと思ひます。 ・新型コロナウイルス感染予防のため、手指消毒、マスクの着用、検温等ご協力いただきありがとうございます。今後も引き続き感染予防対策を行ってきたいと思ひます。 				
	②	子どもは通所を楽しみにしているか	32		
	③	事業所の支援に満足しているか	31	1	
満 足 度	<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフも多く親切にしてくださっている。 ・子どもが大満足で通えているのでとてもありがたく思ひます。子どもがパニックを起こした時や、やりたくないと言った時など、どのように対応するといのか悩みます。一緒にごやってみたり色々やってみますが、これでいいのかと悩みながらやっているのその都度アドバイスをいただくと親としてはありがたいです。先生が対応しやってくれることもあるので、そういった時はとても勉強になります。 ・毎週とても楽しみにしています。言語や作業のリビリでは、親が気付かない専門的な事を教えていただきありがとうございます。里童さんに通うことができ本当に良かったです。 ・子どもは通所を楽しみにしているし、事業所の支援にも満足しているが、活動のねらいと目的などもう少し書面で保護者にももらえると家でも取り組めるものからやってみようという気持ちになる。 ・療育に来るのをとても楽しみにしています。 ・毎週そわそわの活動を楽しみにしています。ありがとうございます。 				
	<p>【ご意見を踏まえた今後の課題や対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。今後も子どもたちにとって成長につながる体験や「来て良かった」「楽しかった」と思える体験ができるように、活動内容や支援内容を工夫していきたいと思ひます。 ・子ども理解や支援方法、家庭での子どもへの関わりについて、療育活動内だけでなく、保護者に情報提供できるようにしていきたいと思ひます。書面やHPなどを利用して、情報を発信していきたいと思ひます。 				

* 32名分集計 (回収率53%)

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....